

講習会開催案内

一般社団法人日本原子力学会標準委員会では、以下の標準に関する講習会を開催いたします。

「外部ハザードに対するリスク評価方法の選定に関する実施基準:2014」

(2014年12月22日発行)

「原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準:2015」

(2015年12月25日発行)

一般社団法人日本原子力学会標準委員会では、外部ハザードに対するリスク評価方法の選定に関する標準を制定するとともに、地震PRAの評価に関する標準を改定し、発行しました。

そこで、外部ハザードに対するリスク評価、及び地震PRAに関する実施基準の内容と関係事項を広く理解して頂くために、講習会を開催します。

本講習会では、標準策定に携わった方々を中心とした講師陣が、上記の標準の規定内容を解説します。またそれぞれの標準で対象とするPRAの具体例、及び関連する最近の動向を紹介します。

- ・開催日：2016年2月2日(火), 3日(水), 4日(木)
- ・会場：5 東洋海事ビル D 会議室(東京都港区新橋 3-2-5 1階)(予定)
※参加人数が予定数を大幅に超えた場合には、近郊の会議室に変更する場合がありますので、ご了承ください。なお、その際は別途ご案内させていただきます。
- ・参加費

添付の申し込みパターン価格表をご参照ください。

標準「外部ハザードに対するリスク評価方法の選定に関する実施基準:2014」(会員:10,800円, 非会員:13,500円(いずれも税込み)), 標準「原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準:2015」(会員:29,700円, 非会員:37,125円(いずれも税込み))を講習会と合わせて、購入をご希望の方は別紙2の講習会申込書に必要事項をご記入のうえ、2016年1月22日(金)までに下記宛先へメールでお申し込み下さい。参加費と標準とのセット価格は割引されています。

※標準は、講習会当日にお渡しします。事前に入手を希望される方は申込書にその由記載下さい(送料540円)

- ・プログラム：別紙1の通り(変更の可能性あり)
- ・申込方法：別紙2の申込書に必要事項をご記入のうえ、2016年1月22日(金)までに下記宛先へ 件名に「外部ハザード講習会(2/2AM)申込」or「地震PRA講習会(2/2PM, 3, 4)申込」or「外部ハザード&地震PRA講習会(2/2, 3, 4)申込」と明記の上 お申し込み下さい。

お申し込み・問い合わせ先

一般社団法人日本原子力学会 標準委員会事務局
〒105-0004 港区新橋 2-3-7 新橋第二中ビル 3F
Tel 03-3508-1263 Fax 03-3581-6128
Email sc@aesj.or.jp

外部ハザードに対するリスク評価方法の選定に関する実施基準：2014 講習会プログラム（案）

日時：2016年2月2日(火)AM

場所：5 東洋海事ビル 1階 D会議室 (<http://www.forum-s.jp/santoyo.php>)

議事進行：リスク専門部会 幹事 成宮祥介（関西電力）

2016年2月2日（火）		
時間	内容	講師
10:00～10:10	開会挨拶（議事進行）	成宮祥介（関電）
10:10～10:40	I：全体（目的、構成、評価の流れ） II：外部ハザードの同定（IAEA,ASME との比較）	成宮祥介（関電） 倉本孝弘（NEL）
10:40～11:00	質疑応答	
11:00～11:40	III：特性分析、リスク評価方法選定	倉本孝弘（NEL）
11:40～12:00	質疑応答	
12:00～13:15	昼食休憩	—
13:15～13:45	例示の紹介	倉本孝弘（NEL）
13:45～14:00	質疑応答（全体）	
14:00～14:15	閉会挨拶及び修了証配布 アンケート記入	成宮祥介（関電）

原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準：2015 講習会プログラム（案）

日時：2016年2月2日(火)PM, 3日(水), 4日(木)（2.5日間）

場所：5 東洋海事ビル 1階 D会議室 (<http://www.forum-s.jp/santoyo.php>)

議事進行：地震PRA作業会 幹事 成宮祥介（関西電力）

1日目：2016年2月2日（火）		
時間	内容	講師
14:30～14:35	開会挨拶	平野光將（電中研）
14:35～15:30	I：全体（目的、構成、評価の流れ）	平野光將（電中研）
15:30～15:40	休憩	
15:40～16:40	II：サイト・プラント情報の収集・分析と事故シナリオの概括的分析	岩谷泰広（中部電）
16:40～17:00	質疑応答（全体、情報収集、事故シナリオ）	1日目講師陣

2日目：2016年2月3日（水）		
9:30～ 9:45	Ⅲ-1：事故シーケンス評価の流れ	村松健（東京都市大）
9:45～10:35	Ⅲ-2：起因事象の設定 Ⅲ-3：事故シーケンスのモデル化 Ⅲ-4：システムのモデル化	黒岩克也（MHI）
10:35～11:25	Ⅲ-5：事故シーケンスの定量化 Ⅲ-6：格納容器機能喪失シナリオの分析	藤井正彦（東芝）
11:25～12:00	質疑応答（事故シーケンス評価）	事故シーケンス講師陣
12:00～13:00	昼食休憩	
13:00～15:00	Ⅳ：地震ハザード評価（その1）	蛭澤勝三（電中研） 他
15:00～15:15	休憩	
15:15～16:40	Ⅳ：地震ハザード評価（その2）	蛭澤勝三（電中研） 他
16:40～17:00	質疑応答（ハザード評価）	ハザード講師陣
3日目：2016年2月4日（木）		
10:00～10:15	V-1：建屋・機器フラジリティ評価の総論と全体の流れ	山口彰（東京大学）
10:15～11:45	V-2：フラジリティ評価の考え方	美原義徳（鹿島）
11:45～12:00	質疑応答（フラジリティ評価）	フラジリティ評価講師陣
12:00～13:00	昼食休憩	
13:00～13:45	V-3：建屋のフラジリティ評価	美原義徳（鹿島）
13:45～14:15	V-4：機器のフラジリティ評価	中野欣治（日立 GE）
14:15～14:30	休憩	
14:30～15:15	V-5：地盤と屋外土木構造物のフラジリティ評価	大鳥靖樹（電中研）
15:15～15:25	V-6：免震設備のフラジリティ評価	大鳥靖樹（電中研）
15:25～15:45	質疑応答（フラジリティ評価）	フラジリティ講師陣
15:45～16:30	閉会挨拶及び修了証配布 アンケート記入	成宮祥介（関電）

開催場所のご案内

■場所：5 東洋海事ビルA+B会議室 (<http://www.forum-s.jp/santoyo.php>)

■住所：東京都港区新橋 3-2-5 地下1階

■地図：



■交通：JR線新橋駅 烏森口より徒歩7分

都営三田線内幸町駅 A3 出口より徒歩5分